

令和3年度 大学・大学院奨学生 応募書類作成・提出にあたっての留意事項

公益財団法人 伊藤青少年育成奨学会

■ 書類作成にあたっての留意事項

- ①提出する書類は片面のみの使用とし、両面(裏表)を使用しないでください。
- ②「令和3年度大学奨学生申請書類送付状兼誓約書」「令和3年度大学奨学生申請書」、「奨学生申請者の家庭状況」「自己PRシート」、並びに「課題小論文原稿」は、申請者本人が黒インクの油性ボールペンで自筆(手書き)してください。消せるボールペン(フリクションボールペン等)は使用しないでください。
- ③「令和3年度大学奨学生申請書類送付状兼誓約書」及び「令和3年度大学奨学生申請書」では、申請者本人と身元保証人が必ず署名(自署)・捺印してください。なお、身元保証人は、原則として同一生計家族における家計支持者としてください。
- ④「令和3年度大学奨学生申請書」には、令和2年度9月1日以降に撮影した上半身正面脱帽のカラー証明写真(縦40mm)(横30mm)を必ず貼付してください。また、剥がれ落ちた場合に備えて、写真の裏面には申請者の氏名を必ず記入してください。
- ⑤「奨学生申請者の家庭状況」の「職種・職業」及び「勤務先・就労先」欄には申請時点の職業等を記入してください。失業や転職や退職で年間収入が大幅に減少した場合などは、その旨を「家庭状況特記事項」欄に記入してください。
- ⑥「年間所得」欄には、給与所得、事業所得など所得の形態に関わらず、住民税(市区町村民税・都道府県民税)課税所得を証明する書類の住民税課税標準額欄に記載されている「総所得額」を千円単位(単位未満切捨て)で記入してください。課税所得を証明する書類には、「令和元年(2019年)の1年間分(平成31年1月から令和元年12月まで)の所得」が記載されています。複数の扶養義務者(父母等)に収入がある場合には、それぞれに記入してください。家計支持者または扶養義務者でない同居の祖父母・兄弟姉妹等の年金所得や給与所得などの記入の必要ありません。
- ⑦「自己PRシート」の「感銘を受けた本」欄には、これまで読んだ本のなかから上位3冊を記入してください。
- ⑧「課題図書小論文」は、申請者本人が黒インクの油性ボールペンで清書(手書き)してください。小論文作成にあたっては、他者の書評などの複写や引用は行わずに、自身の考え・意見等を論じてください。

■ 添付書類にかかる留意事項

- ①住民票は、令和2年9月1日以降発行の世帯全員と本籍の記載があり、マイナンバー(個人番号)の記載がないものを添付してください。家計支持者が単身赴任などで同居していない場合には、家計支持者の住民票も添付してください。
- ②家計の収入・所得証明(疎明)書類としては、給与所得、事業所得などの所得の形態に関わらず、原則として令和2年度の住民税(区市町村民税・都道府県民税)課税所得を証明する「課税証明書」、又は「住民税決定通知書」のいずれかを添付してください。複数の扶養義務者(父母等)に収入がある場合には、それぞれの証明書を添付してください。家計支持者または扶養義務者でない祖父母・兄弟姉等の証明書添付は不要です。
専業主婦や失業等で収入がない扶養義務者においては「非課税証明書」を必ず添付してください。